



〒108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.mina-to-ky.ed.jp/>



子どもたちを乗せて走る
モノレール



キリンを見る4歳児



90秒の価値

園長 新井 智子

風薫る5月、上野動物園に遠足に行きました。混雑することもなく、ゆったりと動物を見ることができました。今回の遠足で絶対に経験させたいことがありました。それは、モノレールの乗車です。上野動物園のモノレールは、日本初、約300mという一番短い距離を走るモノレールとして昭和32年に開業しました。昭和、平成、そして令和と、車両の変遷はありましたが、どの時代でも変わらず、多くの子どもたちに親しまれてきました。残念ながら、老朽化や動物園の開発計画等で再開未定、11月で休止となりました。その前に、ぜひ子どもたちに経験させたいと思いました。

それは、時間にすればたった90秒の運行でした。でも、遊園地のアトラクションではなく、れっきとした上野懸垂線という東京都交通局の営業車両です。本物の車両に子どもたちだけで乗る経験は、わくわくする特別な出来事です。ましてや今回は、年長組も年中組も全車両「貸切」でした。子どもたちは思い思いにシートに座り、発車時は「行ってきます！」と興奮して長い時間手を振っていました。車窓に目を向ける頃には半分くらい過ぎ、行き先に思いを馳せる頃に到着でした。しかし、改札を出てきた子どもたちは、「楽しかった!」「空を飛んでたね」と、とても満足していました。この90秒は、子どもたちにとって「モノレールへの関心」「空間を走る快感」「友達と共有する出来事や楽しさ」「運転手や駅員さんの仕事への関心」などを味わうことができ、とても価値のあるひと時でした。バーチャルリアリティが発達している時代であっても、「体験」「本物」の魅力は、子どもたちの心を捉え、行動意欲の源になります。子どもたちは、今日の経験をいつか自分たちの遊びとして再現していくことでしょう。上野動物園での動物との出会い、そしてモノレール。これからも子どもたちに実物と出合わせ、本物に触れさせて価値ある体験を積み重ねていきます。

<今月の指導のねらい>

3歳児

- 所持品の始末や着替え、遊んだ後の片付けなど、幼稚園の生活に必要なことが分かり、教師に見守られながら自分ですようとする。
- 自分のしたい遊びや楽しそうな場所を見つけて、教師や友達と遊ぶことを楽しむ。
- クレパスやのりを使った製作や新しいダンスなど、いろいろな活動に参加して楽しむ。



4歳児

- 友達と関わって遊び、自分の思いや考えを動きや言葉で表していくことを楽しむ。
- みんなで取り組む活動に喜んで参加し、友達と同じ動きをしたり触れ合ったりしながら遊ぶことを楽しむ。
- 身近な自然物を取り入れて遊ぶことを楽しんだり、栽培物の生長に関心をもち、世話をしたりする。

5歳児

- イメージを出し合いながら、遊びや活動を進めていく楽しさを味わう。
- 共通のめあてに向かって学級の友達と一緒に取り組み、みんなでできた喜びや満足感を感じる。
- 身の周りの自然物を遊びに取り入れたり、世話をしたりする中で栽培物の生長や変化に気付く。

